

### 3-6. 防犯対策事業

#### 3-6-1. 事務事業評価シート

#### 事務事業評価シート

H 28 年度

|       |        |                     |     |                       |       |                      |
|-------|--------|---------------------|-----|-----------------------|-------|----------------------|
| 事務事業名 | 防犯対策事業 |                     |     | 総合計画<br>個別施策<br>コード/名 | 4252  | 安全な地域づくりのための環境<br>整備 |
| 新規・継続 | 継続     | 事業開始年度              | S44 | 担当課                   | 交通防災課 |                      |
| 根拠法令等 | あり     | 生活安全条例、地域防犯活動支援事業要綱 |     |                       |       |                      |

#### 1. 事業の概要

##### 【事業内容】

警察署及び防犯連絡員協議会、自警団の協力を得て、街頭キャンペーン、広報活動、青色防犯パトロール、防犯教室等の啓蒙啓発活動を行い、町民が自主的に実施する防犯活動を支援し、地域を守る。

##### 【成果目的】

地域における犯罪を未然に防止するため、自主的な安全活動を推進し、安全で安心できる地域社会の実現を図る。

#### 2. 活動指標と成果指標

| 指標名  | 単位  | 説明               | H26 | H27 | H28 | H29 |
|------|-----|------------------|-----|-----|-----|-----|
|      |     |                  | 目標  | 目標  | 目標  | 目標  |
| 活動指標 | 回   | 青色防犯パトロールの年間実施回数 | 400 | 400 | 400 | 400 |
|      |     |                  | 実績  | 実績  |     |     |
| 成果指標 | 件   | 自警団への防犯用品の貸出し件数  | 25  | 30  | 30  | 30  |
|      |     |                  | 実績  | 実績  |     |     |
| 成果指標 | 組織数 | 自主防犯活動団体の結成数     | 40  | 40  | 40  | 43  |
|      |     |                  | 実績  | 実績  |     |     |
| 成果指標 | 件   | 町内における犯罪発生件数     | 600 | 550 | 490 | 490 |
|      |     |                  | 実績  | 実績  |     |     |

#### 3. 事業費の内訳とコスト分析

##### (1) 歳出内訳

| H26年度(決算)  | H27年度(決算)  | H28年度(予算)  |
|------------|------------|------------|
| 40,034,333 | 17,475,796 | 23,884,000 |

##### (2) 歳入

| H26年度(決算) | H27年度(決算) | H28年度(予算) |
|-----------|-----------|-----------|
| 0         | 0         | 0         |

歳入内容:

| [種別]  | [金額]       | [内容]                   |
|-------|------------|------------------------|
| 需用費   | 11,612,916 | 自主防犯組織支援用品、防犯灯電気料等     |
| 負補交   | 2,584,000  | 牛久地区防犯協会負担金、防犯灯電気料補助金等 |
| 工事請負費 | 1,654,560  | 防犯灯新設工事                |
| その他   | 3,278,880  | 臨時職員1名賃金、防犯灯新設工事、切手代等  |

##### (3) 人件費(時間)

|          | H26年度 |           | H27年度 |           |
|----------|-------|-----------|-------|-----------|
|          | 時間数   | 人件費概算     | 時間数   | 人件費概算     |
| 正職員(時間内) | 657   | 1,150,407 | 1,596 | 2,794,596 |
| 正職員(時間外) | 104   | 227,630   | 168   | 367,710   |
| 臨時職員     | 447   | 357,600   | 1,905 | 1,524,000 |
| その他      |       |           |       |           |
| 合計       | 1,208 | 1,735,637 | 3,669 | 4,686,306 |

##### (4) 町民1人当たりコスト (事業費+人件費-歳入)

|         | H26年度(決算)  | H27年度(決算)  |
|---------|------------|------------|
| 事業費     | 40,034,333 | 17,475,796 |
| 人件費     | 1,735,637  | 4,686,306  |
| 小計      | 41,769,970 | 22,162,102 |
| 歳入      | 0          | 0          |
| 計       | 41,769,970 | 22,162,102 |
| 町民1人当たり | 約 870円     | 約 462円     |

#### 4. 事業の方向性と取組方針

##### ▼担当者記入

| 2~3の考察と課題、改善計画  |
|---|
| <p>○青色防犯パトロールについては、自主防犯組織の協力者も増加傾向にあるため、更なる周知を図り目標達成を目指す。</p> <p>○自主防犯組織と防犯連絡員の連携について検討するとともに、自主防犯組織未結成の地域の組織構築を促進し、また、活動が停滞している組織についてはその再活性化の方法について模索する。</p> <p>○交通安全教化員にも協力してもらい、街頭キャンペーン、広報活動、青色防犯パトロール、防犯教室等の啓発活動を強化推進していく。</p> <p>○防犯カメラ整備計画を策定する。</p> |

##### ▼課長記入

| 【方向性・業務改善】 | 理由   |
|------------|--|
| 将来的な方向性    | 防犯カメラの整備について、カメラの設置要綱を策定し、防犯カメラの設置を推進していく。 |
| 拡大して継続     |  |
| 業務改善       | 夜間における青色防犯パトロール活動について、手法を検討していく。           |
| 一部改善       |  |

| 【取組方針】 ※いつまでに、どんな状態にするか。そのために今年度は何をするか。   |
|---|
| 防犯意識を高め、犯罪被害を回避するために、防犯活動のさらなる充実を目指す。そのために、防犯カメラ設置の位置づけを明確にすると共に、パトロール活動等を強化していく。 |

### 3-6-2. 委員会における評価と指摘事項

※分数は全委員のうち妥当であると評価した委員の数を示す  
 ※「○」は「妥当である」、「×」は「妥当でない」を示す

| 委員会としての評価      |         | 補足   |
|----------------|---------|--|
| 目的に対する手段       | 6/6 → ○ |  |
| 活動指標           | 1/6 → × | <ul style="list-style-type: none"> <li>・項目は良いが、青色防犯パトロールは目標の数が少なすぎる。</li> <li>・過去から変わらず物品の貸し出しという指標で良いのか。</li> </ul>   |
| 成果指標           | 2/6 → × | <ul style="list-style-type: none"> <li>・犯罪の種類ごとの件数を追加してはどうか。</li> <li>・自主防災活動との連携、数そのものを増やす方策も必要。</li> <li>・犯罪件数について、目標としてはさらに減らして欲しい。H28 と H29 が同じなのはおかしい。</li> <li>・自警団の結成数があるが、育成の声掛けなども必要。</li> </ul>  |
| 方向性            | 6/6 → ○ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・青色防犯パトロールを増やすことを入れて欲しい。</li> <li>・「拡大して継続」自体は良いが、内容がカメラのことだけなので、自警団の育成など他のことも含めて考えていただきたい。</li> </ul>  |
| 業務改善           | 6/6 → ○ |  |
| 取組方針<br>(改善方針) | 5/6 → ○ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・具体策の記載を。</li> <li>・犯罪の種類にあった対策をすべき。</li> <li>・LEDの防犯灯の設置が完了し、次は防犯カメラに取り組んで欲しい。防犯の担当だけではなく、企業などにも協力してもらって増やして欲しい。</li> <li>・犯罪の種類を分類し、どの策が有効かを調べた上で方針を立てていただきたい。</li> <li>・具体的な内容を盛り込んで欲しい。全住民の防犯への意識を育てていこうという行政の視点が無ければ進まない。</li> </ul> |

#### ヒアリングにおける主な指摘事項

- ・H27、H28、H29 の目標が全て 30 だが、増やしていく考えはないのか。各行政区につくるように支援したり、働き掛けをするというのも大事では。
- ・毎月 2 回防犯パトロールを行っているが、防犯用品を町から借りたことがない。これが活動指標として良いのかは疑問。
- ・活動指標にある地域防犯活動支援の貸し出し件数は、その地区で揃っていれば必要性がない。それを活動指標であげていくと、活動の形骸化、同じことを続けているように見えてしまう。工夫が必要。
- ・青色防犯パトロールは有効な活動だと思うし、夜間も行ってもらいたい。一般の自警団や消防団に依頼をかけて、青色回転灯をつけてもらうことで台数を増やすような計画は無いのか。町の 2 台だけでこれだけのエリアをカバーするのは大変。
- ・逆の意見だが、パトロールはどれだけ役に立っているのか。自警団への貸し出しなどもあるが、そういうものが防犯に役立っている裏付けはあるのか。
- ・成果指標に犯罪発生件数があり、これも成果と言えば成果かもしれないが、結果としてこうなるだけ。
- ・逆に、自分は犯罪発生件数が最大の成果だと思う。活動と犯罪を細かくリンクさせて、夜間パトロールをすれば夜間の犯罪が減ったとか、そういった把握ができるかと思う。時間帯や、空き巣なのか下校帰りの小学生が襲われたのかとか、どういった活動がどういったものに結びつくかを考えるべき。
- ・成果指標で、犯罪発生件数を 10 件ずつ減らしていくということに違和感があった。本当はゼロを目指さなければならない。目標が 490 では考え方はおかしい。犯罪件数の目標がゼロでないと、町がその件数は容認したようになってしまう。例えば県内ワースト 14 位を真ん中よりも下にするとか。県内で一番安全だという目標を立てておくようにすべき。
- ・行政はどうしても、目標と実績がかけ離れていると何だと言われてしまうのが普通の評価。この事業の場合は、490 件を目標にしてそれくらいは起こっても良いと思われてしまうよりは、常にゼロを目指しているという目標が良いと思う。この事業では、なぜ目標と実績がかけ離れているんだとは言われない。
- ・取組方針に「拡大して継続」として防犯カメラのことが書かれており、これは大変良いこと。阿見町は防犯カメラが少ない。
- ・防犯カメラには反対しない。ただし、都市部ならば集中する場所に置けると思うが、高額なため、阿見町で設置することが本当に良いのか。まんべんなくつけても効果がないと思うので、場所をよく精査しなければならない。
- ・犯罪の中でもいろいろある。何か 1 項目はゼロにすることになれば、付随して防犯意識は上がっていく。漫然と全体的に犯罪が減ったら良いということではなく、例えば空き巣だけは起こさないようにしようといった工夫があっても良い。

### 3-6-3. 担当課による対応方針

#### 平成28年度 外部評価結果に対する対応方針

|     |        |     |            |
|-----|--------|-----|------------|
| 事業名 | 防犯対策事業 | 担当課 | 町民生活部交通防災課 |
|-----|--------|-----|------------|

#### 1. 目的に対する手段

|          |         |                              |           |           |
|----------|---------|------------------------------|-----------|-----------|
| 目的に対する手段 | 外部評価結果  | <b>妥当である</b>                 | 事業内容の見直し: | <b>無し</b> |
|          | 担当課の考え方 | 妥当であるとの評価を得たため、現行の事業内容を継続する。 |           |           |

#### 2. 指標

|         |  |              |                 |                  |                      |     |     |     |
|---------|--|--------------|-----------------|------------------|----------------------|-----|-----|-----|
| 活動指標    | 外部評価結果   | <b>妥当でない</b> | 活動指標の見直し:       | <b>有り</b>        | ※有りの場合は翌年度の事務事業評価に反映 |     |     |     |
|         | 現行   | 青色防犯パトロール    | 回               | 青色防犯パトロールの年間実施回数 | H26                  | H27 | H28 | H29 |
|         |  | 地域防犯活動支援件数   | 件               | 自警団への防犯用品の貸出し件数  | 400                  | 400 | 400 | 400 |
|         | 来年度  | 青色防犯パトロール    | 回               | 青色防犯パトロールの年間実施回数 | 25                   | 30  | 30  | 30  |
| 防犯教室回数  |  | 回            | 警察による防犯教室年間実施回数 | 400              | 400                  | 450 | 500 |     |
| 担当課の考え方 | 青色防犯パトロールを増やすべきとの意見があったため、目標値を上げ、また、地域防犯活動支援件数については、地区で揃っていれば必要性がないとの意見があったため、防犯教室回数を新たな指標とした。 |              |                 |                  |                      |     |     |     |

|            |   |              |                      |              |                      |     |     |     |
|------------|---|--------------|----------------------|--------------|----------------------|-----|-----|-----|
| 成果指標       | 外部評価結果  | <b>妥当でない</b> | 成果指標の見直し:            | <b>有り</b>    | ※有りの場合は翌年度の事務事業評価に反映 |     |     |     |
|            | 現行  | 自警団の結成数      | 組織数                  | 自主防犯活動団体の結成数 | H26                  | H27 | H28 | H29 |
|            |   | 犯罪発生件数       | 件                    | 町内における犯罪発生件数 | 40                   | 40  | 40  | 43  |
|            | 来年度   | 自警団の結成数      | 組織数                  | 自主防犯活動団体の結成数 | 600                  | 550 | 490 | 490 |
| 刑法犯犯罪率ワースト |   | 順位           | 茨城県内市町村刑法犯犯罪率のワースト順位 | 40           | 40                   | 45  | 50  |     |
| 担当課の考え方    | 自警団を増やす工夫をととの意見があったため、結成について周知広報活動を推進し、目標値を上げ、また、犯罪発生件数については、目標値をゼロにすべき等様々な意見があったため、県内市町村刑法犯犯罪率ワースト順位を新たな指標とした。 |              |                      |              |                      |     |     |     |

3. 事業の方向性

|      |         |  |         |        |                      |    |
|------|---------|--|---------|--------|----------------------|----|
| 方向性  | 外部評価結果  | 妥当である  | 現行の方向性  | 拡大して継続 | 方向性の見直し (見直し後の方向性)   | 無し |
|      | 担当課の考え方 | 妥当であるとの評価を得たため、町の防犯カメラ整備計画を策定し、拡大して継続する。                               |         |        |                      |    |
| 業務改善 | 外部評価結果  | 妥当である  | 現行の業務改善 | 一部改善   | 業務改善の見直し (見直し後の業務改善) | 無し |
|      | 担当課の考え方 | 妥当であるとの評価を得たため、一部改善とするが、青色防犯パトロールの夜間巡回を検討する他に従事者数・巡回回数・範囲等を増やすことを検討する。 |         |        |                      |    |

4. 取組方針

|                |         |   |                    |   |
|----------------|---------|---|--------------------|---|
| 取組方針<br>(改善方針) | 外部評価結果  | 妥当である   | 取組方針の見直し           | 有り  |
|                | 現行の取組方針 | <p>防犯意識を高め、犯罪被害を回避するために、防犯活動のさらなる充実を目指す。そのために、防犯カメラの位置づけを明確にすると共に、パトロール活動を強化していく。</p> |                    |   |
|                |         |   | 【評価結果を踏まえた今後の取組方針】 | <p>犯罪の内容によって対応策が大きく変わるとの意見を受け、防犯カメラ整備計画については、警察から意見を聞いてより効果的な設置を検討していく。また、青色防犯パトロール活動については、巡回数を増やし、より広範に巡回することを検討するとともに、子どもの下校時には不審人物がいないか、夜間には少年がたむろしていないか等犯罪事情に見合うパトロールを実施し、パトロール活動を強化していく。</p> |